

本学と各協定校との学生交換協定及び「学生の留学に関する規程」あるいは「大学院学生の留学に関する規定」に基づき、

	清華大学 (注1)
国・地域	中国
募集人数	1人
外国語能力条件 ※出願時点	【取得必須】 HSK5級 (大学院はHSK6級が望ましい)
GPA ※出願&派遣時	3.2
留学期間	すべての留学先において「2025年度後期」+「2026年度前期」の1年間である。留学開始・終了時期は、留学先の国・地域によって異なる。欧米圏は8月開始～翌年5・6月終了、アジア圏は9月開始～翌年6・7月終了が一般的な留学期間である。詳細は各大学ウェブサイト等のアカデミックイヤーを参照すること。
その他特記事項等	【その他出願資格】 (1) 本学の修得単位等 ①学部の学生は、2025年4月1日において本学に1年以上在学し、かつ、大学進級規程第2条に定める単位を修得見込みの者および修得している者 ②修士課程の学生は、2025年4月1日において本大学院に1年以上在学し、かつ10単位以上の単位を修得見込みの者および修得している者 ③博士後期課程の学生は、本大学院博士後期課程に1年以上在学している者 (2) 心身ともに、異文化に柔軟に適應できる健康状態である者 (3) 休学中でない者 (4) 私費留学生（「留学」ビザ）でない者 (5) 留学終了後、本学での学業を継続し、学位の取得又は卒業する者 ※その他の外国人の方は、必ず事前に国際センター事務室に問い合わせること。 ※卒業（修了）年次生で、卒業（修了）に必要な単位を修得済の場合は出願できません。 ※保証人の許可を得ていること。 ※大学院への出願の場合は、上記の出願要件と異なる場合があるため、出願前に必ず国際センター事務室に問い合わせること。 ※GPAは出願時のみでなく、派遣時にも満たしている必要がある。派遣時に上記GPAを満たしていない場合は派遣取消となる場合がある。 【各協定校特記事項】 (注1) 清華大学の派遣先は人文学院のみである。本学の全学部の方が出願できるが、交換留学は本学所属学部の専門科目に相当する授業科目の履修が主目的となるため、留学計画書作成時は十分に注意すること。

駒澤大学派遣交換留学募集要項（2025年9月派遣）

2024年10月24日更新

本学と各協定校との学生交換協定及び「学生の留学に関する規程」あるいは「大学院学生の留学に関する規定」に基づき、次の要領により交換留学生を募集します。

	アーカンソー 工芸大学	ルイジアナ州立大学 アレクサンドリア校 ※学部生のみ	セントラル ランカシャー 大学		ラッペンランタ・ ラハティ・工科大学LUT	ヤギェロン大学 (※協定締結手続き中)
国・地域	アメリカ	アメリカ	イギリス	マレーシア	フィンランド	ポーランド
募集人数	4人	若干名	2人	6人	1人	1人
外国語能力条件 ※出願時点	【取得必須】 ①TOEFL®iBT：61点以上 ②IELTS™：5.5以上		【取得必須】 ①TOEFL®iBT：80点以上 かつ各セクションごとのスコア Reading10、Listening10、Speaking17、Writing19以上 ②IELTS™：6.0以上 かつ Reading、writing、Speaking、listening各セクションごとのスコア5.5以上	【取得必須】 ①TOEFL®ITP：550点以上 ②TOEFL®iBT：79点以上 ③IELTS™：6.0以上	【取得必須】 ①TOEFL®ITP：543点以上 ②TOEFL®PBT：550点以上 ③TOEFL®iBT：80点以上 ④IELTS™：6.0以上 ⑤TOEIC®L&R 785点以上 ⑥PTEAcademic 54点以上 ⑦ケンブリッジ英語検定B2以上	【取得必須】 ①TOEFL®iBT：65点以上 ②IELTS™：5.5以上 ③TOEIC®L&R：785-940 ④ケンブリッジ英語検定B2以上
GPA ※出願&派遣時	2.0（学部） 2.5（大学院）	2.5（注1）	—	3.0	—	—
留学期間	すべての留学先において「2025年度後期」+「2026年度前期」の1年間である。留学開始・終了時期は、留学先の国・地域によって異なる。欧米圏は8月開始～翌年5・6月終了、アジア圏は9月開始～翌年6・7月終了が一般的な留学期間である。詳細は各大学ウェブサイト等のアカデミックイヤーを参照すること。					
その他特記事項等	【その他出願資格】 (1) 本学の修得単位等 ①学部の学生は、2025年4月1日において本学に1年以上在学し、かつ、大学進級規程第2条に定める単位を修得見込みの者および修得している者 ②修士課程の学生は、2025年4月1日において本大学院に1年以上在学し、かつ10単位以上の単位を修得見込みの者および修得している者 ③博士後期課程の学生は、本大学院博士後期課程に1年以上在学している者 (2) 心身ともに、異文化に柔軟に適應できる健康状態である者 (3) 休学中でない者 (4) 私費留学生（在留資格「留学」）でない者 (5) 留学終了後、本学での学業を継続し、学位の取得又は卒業する者 ※在留資格が「留学」以外の外国人の方は、必ず事前に国際センター事務室に問い合わせること。 ※卒業（修了）年次生で、卒業（修了）に必要な単位を修得済の場合は出願できません。 ※保証人の許可を得ていること。 ※大学院への出願の場合は、上記の出願要件と異なる場合があるため、出願前に必ず国際センター事務室に問い合わせること。 ※GPAは出願時のみでなく、派遣時にも満たしている必要がある。派遣時に上記GPAを満たしていない場合は派遣取消となる場合がある。					
	【各協定校特記事項】 (注1) ルイジアナ州立大学アレクサンドリア校（LSUA）については、出願時点のみでなく、アプリケーション時点（=2024年度後期を含めた成績）にもGPAを満たしている必要があります。（理由：Out of state fee（3632.88ドル/学期×2学期（2025年度派遣者の場合））の免除を適用できない可能性があるため。）					

本学と各協定校との学生交換協定及び「学生の留学に関する規程」あるいは「大学院学生の留学に関する規定」に基づき、次の要領により交換留学生を募集します。

	エクス・マルセイユ大学 (注1)	ハンブルク大学 (注1)	慶尚国立 大校	華東師範大学 (注2)	淡江大学	国立 中央大学 (注3)	義守大学
国・地域	フランス	ドイツ	韓国	中国	台湾	台湾	台湾
募集人数	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人
外国語能力条件 ※出願時点	①実用フランス語技能検定試験準2級 ※上記語学スコアは協定校に提出必須ではないが、協定校に留学する上で相当レベルの能力が必要と判断するため、同レベルを有しているか否かをフランス語の筆記試験・口頭試験で判定する。	①ドイツ語検定4級 ②GoetheZertifikat (ÖSD) A2 ※上記語学スコアは協定校に提出必須ではないが、協定校に留学する上で相当レベルの能力が必要と判断するため、同レベルを有しているか否かをドイツ語の筆記試験・口頭試験で判定する。	①ハングル能力検定:3級 ②韓国語能力検定:中級(3~4) ※上記語学スコアは協定校に提出必須ではないが、協定校に留学する上で相当レベルの能力が必要と判断するため、同レベルを有しているか否かを韓国語の筆記試験・口頭試験で判定する。	英語で授業を受ける場合 【取得必須】 ①TOEFL®iBT:85点以上 ②IELTS™:6.0以上 中国語で授業を受ける場合 HSK:4級 ※上記語学スコアは専門科目相当授業履修時に取得必須なので、留学前半期までに同スコアを取得する能力を有しているか否かを中国語の筆記試験・口頭試験で判定する。	①中国語検定試験:3級 ②HSK:4級 ※上記語学スコアは協定校に提出必須ではないが、協定校に留学する上で相当レベルの能力が必要と判断するため、同レベルを有しているか否かを中国語の筆記試験・口頭試験で判定する。	中国語で授業を受ける場合 【取得必須】 ①HSK:4級 ②TOCFL:A2 英語で授業を受ける場合 【取得必須】 ①TOEFL®ITP:527点以上 ②TOEFL®iBT:87点以上 ③IELTS™:5.5以上 ④TOEIC®L&R:785点以上	
	【注意事項】 (注2) 華東師範大学は、本学所属学部・研究科の専門科目に相当する授業科目を履修するために、協定校所属学部・研究科によっては下記リンクのとおりHSK5級が必要な場合もある。留学計画書作成時に必ず国際センターに相談すること。 http://lxs.ecnu.edu.cn/en/professionaldirectory/degree-programs/undergraduate-program						
GPA ※出願&派遣時	-	-	-	-	2.0	注意事項参照	-
留学期間	すべての留学先において「2025年度後期」+「2026年度前期」の1年間である。留学開始・終了時期は、留学先の国・地域によって異なる。欧米圏は8月開始～翌年5・6月終了、アジア圏は9月開始～翌年6・7月終了が一般的な留学期間である。詳細は各大学ウェブサイト等のアカデミックイヤーを参照すること。						
その他特記事項等	【その他出願資格】 (1) 本学の修得単位等 ①学部の学生は、2025年4月1日において本学に1年以上在学し、かつ、大学進級規程第2条に定める単位を修得見込みの者および修得している者 ②修士課程の学生は、2025年4月1日において本大学院に1年以上在学し、かつ10単位以上の単位を修得見込みの者および修得している者 ③博士後期課程の学生は、本大学院博士後期課程に1年以上在学している者 (2) 心身ともに、異文化に柔軟に適応できる健康状態である者 (3) 休学中でない者 (4) 私費留学生（「留学」ビザ）でない者 (5) 留学終了後、本学での学業を継続し、学位の取得又は卒業する者 ※その他の外国人の方は、必ず事前に国際センター事務室に問い合わせること。 ※卒業（修了）年次生で、卒業（修了）に必要な単位を修得済の場合は出願できません。 ※保証人の許可を得ていること。 ※大学院への出願の場合は、上記の出願要件と異なる場合があるため、出願前に必ず国際センター事務室に問い合わせること。 ※GPAは出願時のみでなく、派遣時にも満たしている必要がある。派遣時に上記GPAを満たしていない場合は派遣取消となる場合がある。						
	【各協定校特記事項】 (注1) エクスマルセイユ大学の派遣先は人文学部、ハンブルク大学の派遣先は文学部のみである。本学の文学部以外の方でも出願できるが、交換留学は本学所属学部の専門科目に相当する授業科目の履修が主目的となるため、留学計画書作成時は十分に注意すること。 (注3) 国立中央大学経営学部の所属を希望する場合は、本選考試験出願時にGPA3.0以上が必要である。その他の学部に出願する場合は、GPAは問われない。						

【出願期間】

2025年1月6日（月）10：00 ～ 10日（金）17：00[※]切 **※時間厳守**

<提出先>駒澤大学国際センター事務室へGoogleフォームにて提出

<https://forms.gle/QinueBm6LzCdwbdC9>

※KOMAnetアカウントのみアクセス可能です

※出願はオンラインのみとし、出願期間中に限りフォームを公開します（期間内であれば申請内容の修正が可能です）



【出願書類】

- ①留学許可申請書（本学所定用紙）**※Excelファイルのまま提出**
- ②留学計画書（本学所定用紙）**※Excelファイルのまま提出**
- ③履歴書・自己紹介書（本学所定用紙、写真添付）**※Excelファイルのまま提出**
- ④成績証明書（修士課程の学生は大学の成績証明書、博士後期課程の学生は修士課程の成績証明書）**※写真データを提出**
 ※学部1年生の方で証明書自動発行機で発行できない場合、教務部⑩番窓口で手続きを行ってください。
- ⑤上記の各種外国語技能検定試験の合格証明書または試験結果の写し **※写真データを提出**
 ・各種外国語技能検定試験が定める有効期限内のもの（有効期限の定めがないものは、受験日から起算して2年以内のもの）
 ・証明書の発行以前に、インターネットによりスコアが確認できる場合は、その画面コピー等の提出を認めます。
 ただし、後日発行された証明書は提出が必要です。

※TOEFL®のMyBestScoreは、出願資格として認めません。毎回ごとのスコア（Test Date Score）のみ、有効とします。

※IELTS®は従来のIELTS、Computer-Delivered IELTSともに出願資格として認めます。

※①～③の本学所定用紙は、KONECO「連絡事項（一般）」または以下URLよりダウンロードできます。

※スマートフォンでのファイル編集は、互換性の兼ね合いからお勧めしておりません。必ずPC等のExcelソフトで編集してください。

https://docs.google.com/spreadsheets/d/15z98uAc4xxk0vRz_Xkr-t4SFjazWTpl7JcVfJukfYZc/edit?gid=1099134204#gid=1099134204

(KOMAnetアカウントにてアクセスしてください。また、ファイルは必ずダウンロードして記入を開始してください)

【ダウンロード方法】 スプレッドシートメニュー ファイル>ダウンロード>MicrosoftExcel

【選考スケジュールの及び判定基準】

	アーカンソー工芸大学 ルイジアナ州立大学 アレクサンドリア校 ラッペンランタ・ ラハティ・工科大学LUT セントラルランカシャー大学 義守大学（英語） マレーシア国民大学 華東師範大学（英語） ヤギェロン大学	エクス・マルセイユ大学 華東師範大学（中国語） 淡江大学・国立中央大学・義守大学（中国語） 慶尚国立大学校 ハンブルク大学
第1次選考	書類選考（資格審査）	
第2次選考	面接試験（日本語及び英語） 1月29日(水) 10：00～	①筆記試験（ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語） 1月28日(火) 10:00～11:00 ②面接試験（日本語及び（ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語）） 1月29日(水) 10:00～
	※筆記試験・面接試験ともに駒沢キャンパス内で対面形式にて実施予定である。 ※記載されている面接試験の時間は試験開始時刻であり、出願先によって集合・開始時間が異なる。 ※当日の詳細は出願後に出願者に連絡する。	
判定	提出書類、学業成績、外国語能力、その他を総合的に審査したうえで、国際センター分科会にて派遣の適格性を判定し、各学部教授会・研究科委員会で最終決定を行う。	
合否結果	2月下旬に、出願者のKOMAnetGmailアドレス宛に合否通知を行う。	

【学費等】

①各協定校での入学金・授業料が免除されます（※：ルイジアナ州立大学アレクサンドリア校除く）。

※ルイジアナ州立大学アレクサンドリア校に1年間の留学を希望する場合は、留学先授業料（約\$7,000）が自己負担となります。

一方で、州外在住の学生にかかるOut of state fee（\$7265.76）は、2024年度後期までのGPAが2.5以上である場合に限り、協定により免除となります。詳細は合格後のオリエンテーションでお知らせいたします。

②留学先でオプションによる語学学習プログラムを受講する場合は、その受講料は自己負担となります。

③留学に係る本学の学費については、下記の表のとおり適用されます。

	授業料	施設設備資金 教育充実費 実験実習料（一部除く）	教育後援会費
2025年度後期	免除	免除	免除
2026年度前期	減免（年額の10分の8）	免除	5,000円
2026年度後期	半期分	半期分	5,000円

④その他の費用は自己負担（旅費、保険、寮費、食費、教材費等）

【奨学金制度】

①「海外留学支援制度（協定派遣）」

本要項のプログラムは、日本学生支援機構（JASSO）「2025年度海外留学支援制度（協定派遣）」の採択予定プログラムです。本プログラムの内定者の中から募集を行い、本学から日本学生支援機構に推薦するものです。

「海外留学支援制度」の詳細は、QRコードまたは以下URLよりご確認ください。

https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_a/haken/index.html



②「学習資金」年額216,000円（半期108,000円）を支給する制度があります。詳細は、国際センター事務室までお問い合わせください。

※①②の併用受給はできません。

【単位認定】

①学部が留学先で修得した単位は、帰国後当該教授会の認定により、60単位を限度に、授業科目の修得単位として卒業に必要な単位に算入することができます。なお、60単位の上限には留学以外の次のア）～エ）による単位認定も含まれるため注意してください。

ア）入学時の既修得単位認定（編入学、転部・転科を除く）

イ）入学時の既取得資格の単位認定

ウ）他学部履修による単位認定

エ）他大学履修による単位認定

②学部が留学先で修得した単位のすべてが本学の認定単位となるのではなく、履修科目の形態・内容を確認後、当該教授会の判断により認定の可否が決定されます。履修科目の形態・内容によっては単位認定を受けられない場合もあるため、単位認定に頼った履修計画はしないよう注意してください。

③修士課程の学生が留学先で修得した単位は、当該研究科（専攻）委員会の認定により、15単位を限度に、留学期間が終了した年度の授業科目の修得単位として修了に必要な単位に算入することができます。なお、認定単位数の限度は研究科（専攻）により異なり、他専攻科目履修や他大学院科目履修による認定単位も含まれるため注意してください。

④博士後期課程の学生が留学先で受けた研究指導は、当該研究科（専攻）委員会の認定により留学期間の終了した年度の研究指導の一部として認めることができます。

【その他】

①派遣が決定した学生は、必ず本学指定の学研災付帯海外留学保険（保険料10万円～12万円程度）へ加入する必要があります。

②本学で履修中の授業科目については、所定の手続きにより、帰国後継続して履修することができます。

履修の詳細は教務部に相談してください。

③留学期間中は、本学の授業科目の履修は一切できません。

④（学部生のみ）卒業年次に、卒業に必要な単位を修得済の状態でも留学を開始する場合、帰国直後の9月に卒業となります。

⑤留学期間は、本学の在学年数に算入します。

ルイジアナ州立大学アレクサンドリア校 (アメリカ)



アメリカのルイジアナ州アレクサンドリア市にある公立大学です。1959年の設立以来新設学部が加わり続け、現在では文系理系の様々な学部課程を提供する総合大学となっています。ルイジアナ州立大学システムの一つであり、ルイジアナ理事会の後援の下運営しています。

所在地	8100 Hwy 71 South Alexandria, LA 71302, アメリカ
学生数	約3,200人
本学との協定開始	2020年7月29日
ホームページ	http://www.lsua.edu/

アーカンソー工芸大学 (アメリカ)



Arkansas Tech University

田園都市に位置する産学協同の大学です。約11,000人の学生を有する中規模大学として位置付けられる同大学は、学生一人ひとりに対する教育の質を重んじ、心温まる家庭的学習環境と学生生活を楽しむための環境が整えられています。またアーカンソー州は自然の宝庫で、アウトドア・スポーツのメッカとしても有名です。

所在地	Doc Bryan, 1605 N Coliseum Dr, Russellville, AR 72801, アメリカ
学生数	約11,000人
本学との協定開始	1992年6月9日
ホームページ	https://www.atu.edu/

エクス・マルセイユ大学 (フランス)



1409年に創立され、南フランスプロヴァンス地方数箇所に点在する国立大学です。キャンパスのあるエクス・アン・プロヴァンスは温暖な気候に恵まれ、フランスでも有数の学生街としても有名です。プロヴァンスの人々の話すフランス語はなじみやすく、街行く人もとても友好的です。

所在地	Jardin du Pharo, 58 Boulevard Charles Livon, 13007 Marseille, フランス
学生数	約75,000人
本学との協定開始	2003年10月14日
ホームページ	https://www.univ-amu.fr/

セントラルランカシャー大学 (イギリス)



イギリスの北西部ランカシャー州の州都プレストン市にある国立大学で、プレストン市はマンチェスターやリバープールから北に電車一時間ほどの距離にある学園都市です。1828年に前身となる研究所が設立され、その後大学レベルの高等教育を施す英国のポリテクニクとなり、1992年に現在の総合大学となりました。日本語研究所を有し、日本語学科では日本語や日本文化を学習・研究している学生がいるため、3年時に日本語力を磨くために留学を希望する学生が多数在籍します。

所在地	Fylde Rd, Preston PR1 2HE イギリス
学生数	約32,000人
本学との協定開始	2022年6月20日
ホームページ	https://www.uclan.ac.uk/

ラッペンランタ・ラハティ・工科大学LUT (フィンランド)



首都ヘルシンキから東に200キロのラッペンランタにあり、戦後のフィンランドの国策で設立された全国の3拠点大学のひとつとして1969年に創立された国立大学です。約4,800人の学生を擁し、工学系、社会科学系の学部を中心とする大学です。

所在地	Yliopistonkatu 34, 53850 Lappeenranta, フィンランド
学生数	約5,300人
本学との協定開始	2018年12月3日
ホームページ	https://www.lut.fi/fi

華東師範大学 (中華人民共和国)



華東師範大学は経済や商業、金融の中心であり、また教育水準の高いことで知られる上海に位置する国家教育部が直轄する重点大学です。特に留学生受入れの言語教育にとっても定評のある大学で留学生の数も多く、また選択授業も充実しているため留学にとっても適している大学として有名です。

所在地	上海市東川路500号, 中国
学生数	約37,000人
本学との協定開始	2000年1月31日
ホームページ	https://www.ecnu.edu.cn/

ハンブルク大学（ドイツ）



ハンブルク大学は、ハンブルクに本部を置く国立大学です。1919年に大学が設置されました。ドイツ研究振興協会の研究助成プログラム「エクセレンス・イニシアチブ」により、ドイツにおける「エクセレンス大学」と呼ばれるエリート大学の1つに指定されています。日本語学部が設置されており、日本からの留学生でも親和性のあるプログラムの提供が期待できます。

所在地	Mittelweg 177, 20148 Hamburg, ドイツ
学生数	約40,000人
本学との協定開始	2017年1月9日
ホームページ	https://www.uni-hamburg.de/

国立中央大学（台湾）



国立中央大学は8学部、22学科、54研究所を有する総合大学です。中でも宇宙工学部門では台湾でも有数の設備を備え、重点研究大学の一つに指定されています。近年、台湾教育部のTOP大学プロジェクトで優秀な大学として選出されています。

所在地	No. 300, Zhongda Rd, Zhongli District, Taoyuan City, 台湾 320
学生数	約12,000人
本学との協定開始	2018年3月7日
ホームページ	https://www.ncu.edu.tw/tw/index.html

淡江大学（台湾）



淡水江を望む丘の上にある学生数25,000人を誇る総合大学です。淡水キャンパス以外にも技術教育や渉外学習に重点をおいた台北キャンパスや、英語に特化した教育を行なう欄陽キャンパスもあります。また日本語学科も優秀で流暢に日本語を話す学生が多く在籍しています。

所在地	新北市淡水区英専路151号,台湾
学生数	約26,000人
本学との協定開始	1999年11月6日
ホームページ	http://www.tku.edu.tw/

義守大学（台湾）



義守大学は、専門学校の高雄工学院を前身とし、1990年に高雄市に私立総合大学として創設されました。現在は、8学部で18,000人を超える学生が在籍する大学となっています。英語で授業を実施する「国際学院（学部）」が設置されており、今後はアジア圏にある大学へ「英語」での学びを目的とした派遣も期待されます。

所在地	高雄市大樹区学城路一段1号,台湾
学生数	約16,000人
本学との協定開始	2016年3月8日
ホームページ	http://www.isu.edu.tw/

慶尚国立大学校（大韓民国）



慶尚大学校は、韓国のと東南部の慶尚北道にあり、国立大学のひとつとして1948年に設立されました。学部・修士・博士課程を有し、文系・理系問わず様々な分野を有する総合大学となっています。とりわけ韓国内では、生物科学・機械航空工学・ナノマテリアルの3分野で高い評価を得ています。海外の大学約100校と提携を結んでおり、国際交流の経験が豊富な大学であり、国内外の大学・機関・団体とさかんに交流を行っています。

所在地	501, Jinju-daero, Jinju-si, Gyeongsangnam-do, Republic of Korea ,韓国
学生数	約24,000人
本学との協定開始	2021年3月16日
ホームページ	https://eng.gnu.ac.kr/main/

2025年度新規

マレーシア国民大学

国立中央大学は8学部、22学科、54研究所を有する総合大学です。中でも宇宙工学部門では台湾でも有数の設備を備え、重点研究大学の一つに指定されています。近年、台湾教育部のTOP大学プロジェクトで優秀な大学として選出されています。

所在地	43600 UKM, Bangi Selangor ,マレーシア
学生数	約12,000人
本学との協定開始	2018年3月7日
ホームページ	https://www.ncu.edu.tw/tw/index.html

2025年度新規

ヤギェロン大学 (ポーランド)



ヤギェロン大学 (Jagiellonian University) は、ポーランド・クラクフにある歴史ある大学で、1364年に創立された東欧最古の大学のひとつです。ポーランド王カジミェシュ3世によって設立され、特に科学、医学、法学、人文学などの分野で名声を築いてきました。天文学者のコペルニクスなど、歴史上の著名な人物も学んだことで知られています。

所在地	Jagiellonian University, Gołębia 24, 31-007 Kraków, ポーランド
学生数	約48,000人
本学との協定開始	※協定締結手続き中
ホームページ	https://www.uj.edu.pl/

2025年度新規

清華大学 (人文学部)



清華大学は名実ともに中国を代表する総合大学。工学、応用物理学、生物学などの専攻以外に、人材育成と科学研究に関しても高い評価を得ている。中国の国家指導層にも多数の人材を輩出している。2017年9月、「双一流」構築大学に選出された。

所在地	北京市海淀区清华大学
学生数	約54,000人
本学との協定開始	2021年2月26日
ホームページ	https://www.tsinghua.edu.cn/

2024年度新規

マヒドン大学 (タイ)



タイ・マヒドン大学は、1888年に設立された医療系が有名な大学です。1943年にタイ王国の国立大学となり、1999年に宗教学部が開設されました。タイ国内の学事歴とは異なる。

所在地	2025年9月派遣 募集不可
学生数	
本学との協定開始	2020年11月11日
ホームページ	https://mahidol.ac.th/